

## 分科会開催報告書

報告日 平成29年 8月 31日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第112回浮雲俳句会
開催日時 平成29年 8月 27日(日) 午前 9:30~11:30	開催場所 能見台地区センター多目的室—B—
参加人数 “わ”の会会員 男12名 女6名	合計 18名 欠席者 0名

### 実施内容

第112回例会は、兼題①釣舟②初秋の動物 他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、小幡とも女会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選6句、佳作8句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	朝顔の江戸の色香を今此処に	あきえ
地賞句	釣舟の竿秋涼のしなりかな	十九
人賞句	黄昏のバックミラーにつと木槿	とも女
特選句	釣舟の舳ひ軋むや野分波	二 祥
	漏れる灯に父母の声する夜半の秋	春 駒
	淋しさは実のはぜる音鳳仙花	和 女
	水蜜桃赤児の肌の如くなり	祥 代
	連結のとんぼ尾をもて水を打つ	重 九
	流れ星億光年の輪廻かな	三 洋

### 会員高点句

7点句	法師蝉出羽の参道鳴きとほす	とも女
7点句	もう踊ることは叶はず「見る阿呆」	一 清
5点句	秋の蝉歌ひ終りて落ちにけり	重 九

### 次回の予定

平成29年9月24日(日) 午前9時30分~11時30分

能見台地区センター多目的室—B— 第113回例会兼題①遊覧船②中秋の植物他に当季雑詠2句。

披講小俣一祝会員

### その他

浮雲俳句会に先月見学された女性(俳号春駒)が入会されました。大変うれしく思っております。今後ともよろしく願いいたします。